

舞台衣装に手が生える日。

『かもめ』の衣装制作を担当した川口知美による衣装レクチャー

平成24年9月26日(水)

金沢市民芸術村 (駐車場有)

パフォーミングスクエア

19:30~20:30

参加無料

舞台衣装ってどうやって作るのでしょうか？

纏うだけでなく、感じさせる為の衣装とはどんなものなのでしょうか？

衣装を通して行われる特有のコミュニケーションには、日頃の生活において人との
かわり合いを楽しむ為のヒントが隠れています。

13年間舞台衣装に関わり培われたその製作のノウハウを、舞台写真や映像、

実際の衣装に触れながら楽しく知る事ができる60分です。



講師：川口知美 (COSTUME80+) 舞台衣装家

京都市生まれ 石川県金沢市育ち

ESMOD PARIS 卒 フランス国家認定上級技術者資格取得者

1999年より衣装製作チームにて6年間パタンナーとして経験を積む。

2006年「COSTUME80+」としてソロ活動開始。

ダンスの衣装制作を主とする中、演劇やワークショップの現場での仕事も加わり、様々な価値観や表現と出会い、自己との協調と摩擦を楽しむ事で、表現方法・手法を広げた。

デザイン→型紙製作→縫製の一連の作業を総括し、パタンナーとしての経験を活かし身体性を重視した機能的なデザイン、既製品のスタイリング等、様々な手法を用いながら作家と共に作品を高める制作方法を用いている。

主催：公益財団法人金沢芸術創造財団 共催：第七劇場

後援：金沢市/金沢市教育委員会/北國新聞社/北陸放送/エフエム石川

お申し込み：公益財団法人金沢芸術創造財団

tel:076-223-9898

kawamori_y@city.kanazawa.lg.jp

第七劇場『かもめ』金沢公演 Facebook Page「いいね！」を押してご覧ください。
http://www.facebook.com/kamomekanazawa

